

栃木市フードバレー構想の策定と協議会の設立について

1. 背景と目的

本市は、県内でも有数の豊富な農畜産物の産地であるとともに、多種多様な食品関連企業が数多く立地しており、栃木県においては、「食」をテーマに地域経済が成長・発展し、活力あふれる「フードバレーとちぎ」を目指す取組について、全県を挙げて推進しています。

このような中、「栃木市中小企業・小規模企業振興ビジョン」並びに「栃木市農業ビジョン」に基づき、「食」を柱とした地場産業の振興を図ることにより、地域経済の活性化を目指すため、栃木市フードバレー構想『とちぎ おいしいーとこ フードバレー』を策定いたしました。

2. 6つの事業方針

今あるものを活かし、新しいものをつくりだす。

栃木市フードバレー「とちぎ おいしいーとこ フードバレー」

- ・食品関連企業と農畜産物生産者とのマッチング
- ・新しい商品の開発に向けた支援
- ・販路開拓・販売拡大と輸出への取組
- ・情報発信と新商品のPR
- ・食・スポーツ・教育に関する取組
- ・食と観光に関する取組

食に関する地場産業の振興、食とスポーツ・観光の融合である「栃木市食とスポーツによる地域活性化及び観光振興計画」に基づく、食とスポーツ、食と観光に関する取組は、本市独自の特徴的な取組であり、市内に活動拠点を置くスポーツチームなどとも連携して、事業の展開をしてまいりたいと考えています。

3. 栃木市フードバレー協議会の設立

フードバレーの推進に向けて、食品関連企業による交流・連携する場として栃木市フードバレー協議会を1月末に設立します。構想は県フードバレーとの連携を図っていくことから、県フードバレー推進協議会の会員である市内の食品関連企業を中心に約30社ほどの構成となります。

4. 他自治体の状況

栃木県においては、「フードバレーとちぎ」を全県を挙げて推進しておりますが、市町単独のフードバレー構想の策定となりますと、栃木市が県内初となります。

【問合せ】 産業振興部 商工振興課 担当:高久・渡邊 TEL0282 - 21 - 2371